

地域とともにある
学校づくり
推進フォーラム

2026
群馬



文部科学省



群馬県教育委員会

“自律した学習者” を育む コミュニティ・スクール

～エージェンシーを発揮できる学校・地域づくりのこれから～



日時

令和8年7月31日(金)

会場

Gメッセ群馬

(群馬県高崎市岩押町12番24号)

サブプログラム 10:00～11:30(受付開始 9:30)

メインプログラム 13:00～16:40(受付開始 12:30)

参加
方法

会場参加/Web視聴
いずれも参加無料

アクセス



申込方法

【申込先】 下記の二次元コードまたはURLからお申込みください。



<https://form.run/@schoolforum-entry>

申込み期限 令和8年7月27日(月)

※会場参加申込みの方には締め切り後、参加する分科会をメールでお知らせします。

※会場の定員数により期限前に申し込みを締め切ることもあります。

※メールで7月29日(水)までに資料受取用URL、Web視聴用URLをお送りします。

【問い合わせ先】 株式会社アイフィス TEL 03-5395-1202 E-mail event@ifys.jp

【主催】 文部科学省、群馬県教育委員会

【後援】 全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国都道府県教育委員会連合会、全国市町村教育委員会連合会、指定都市教育委員会協議会、全国都市教育長協議会、中核市教育長会、全国町村教育長会、全国コミュニティ・スクール連絡協議会、公益社団法人 日本PTA全国協議会、一般社団法人 全国高等学校PTA連合会、公益社団法人 全国子ども会連合会、高崎市教育委員会

開催趣旨

急激な人口減少や ICT の急速な進展により、将来の予測が困難な社会となる中、子どもも大人も学び続け、社会課題に主体的に向き合い、解決しようとする力がこれまで以上に求められています。こうした状況は全国共通の課題であり、どの地域においても「自ら学びをつくり、行動し続ける学習者」を育むことが重要になっています。群馬県では「第4期群馬県教育振興基本計画」において、「自分とみんなのウェルビーイングが重なり高め合う共生社会～ひとりひとりがエージェンシーを発揮し、自ら学びをつくり行動し続ける『自律した学習者』の育成～」を最上位目標とし、一人一人がエージェンシーを発揮する社会の実現を目指しています。

こうした目標の実現に向け、コミュニティ・スクールは、学校と地域が共通の理念をもち、子どもたちのエージェンシーを育むための協働の基盤として極めて重要な役割を果たしています。学校運営協議会を中心に、児童生徒・教職員・保護者・地域住民が対話を重ね、学校の課題や地域の願いを共有しながら、よりよい学びの環境を整えてきました。こうした取組は、子どもの主体性や当事者意識を高めるだけでなく、大人自身の学びと成長も促し、学校に関わるすべての構成員がエージェンシーを発揮しながら共に学び合う関係を形成しています。

本フォーラムでは、全国各地の多様な実践を共有しながら、子どもが学びの主語となり意見を学校づくりに反映できる仕組み、教職員と地域が支え合い学び合う関係づくり、保護者・地域住民の参画機会の拡充など、持続可能な形で学びが循環する地域の体制について、具体的な方向性を探求します。

参加者一人一人が、自らエージェンシーを発揮して地域づくり・学校づくりに参画していく契機となり、誰もが学び続けることのできる地域社会の実現に向けた実践的な方策を見いだす場となることを期待しています。

サブプログラム ※Web 視聴は無し

10:00～11:30

■CS ユースリーダーによる交流会（主に大学生対象）

内容 取組紹介、グループトーク

【会場参加】定員50名（先着順）

■仮想学校におけるアクティブな学校運営協議会体験

内容 高校生・大人での熟議体験

【会場参加】定員50名（先着順）

■地域学校協働活動推進員と行政職員による情報交流会

内容 事例発表および情報交換

【会場参加】定員30名（先着順）

開会行事

13:00～13:15

主催者挨拶、来賓挨拶・紹介等

行政説明

13:15～13:35

講演

13:35～14:25

予測困難な時代を自律的に生きる学習者の育成
～エージェンシーを育む学びと、学校・地域づくりのこれから～

共愛学園前橋国際大学 学長 大森 昭生

分科会（事例発表）

14:35～16:35

第1分科会

義務教育段階

定員 250 名（先着順）

発表 1

南牧村立なんもく学園 教諭 尾高 稔崇
南牧村教育委員会事務局 社会教育係 社会教育主事 小金澤俊郎

発表 2

大田区立雪谷中学校 校長 柳 歓子
大田区立雪谷中学校 学校運営協議会委員 内田 進

助言者

文部科学省 CS マイスター（明星大学教育学部 特任教授） 朝倉美由紀

第2分科会

高等学校

定員 150 名（先着順）

発表 1

群馬県立尾瀬高等学校 校長 荒井 宏之
群馬県立尾瀬高等学校 地域学校協働活動推進員 北沢桐利子

発表 2

新潟市立高志中等教育学校 校長 灰野 仁

助言者

文部科学省 CS マイスター（山梨県立笛吹高等学校 校長） 廣瀬 志保

第3分科会

特別支援学校

定員 150 名（先着順）

発表 1

群馬県立館林特別支援学校 校長 岡田 明子

発表 2

栃木県立国分寺特別支援学校 校長 佐藤 彰子

助言者

文部科学省 CS マイスター 横澤 孝泰

閉会行事

16:37～16:40